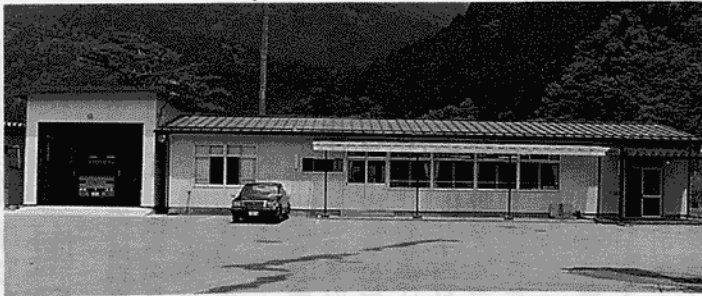


# 消防清滝分遣所が 移転しました

清滝分遣所は、昭和三十六年七月に開設され、三十年間古河電工日光事業所内の建物の一部を借り、消防業務を行ってきましたが、五月十六日新細尾町に移転しました。



移転した清滝分遣所

職員は、今までどおり所長以下九名で、普通消防ポンプ

自動車一台が配置されており、市民の財産や生命を守るため火災などの非常事に備えています。

なお、五月二十一日には、市長など関係者二十人が出席して開所式が行われました。

# 日光写真楽会の写真展

日光市老人クラブ連合会文芸部写真部門の「日光写真楽会」が、五月十七日から二十二日まで、郷土センターで第二回の写真展を開催しました。



プロ級の作品が展示された写真展

写楽会（小林庄太郎会長）のみなさんは、六十五歳から八十七歳までの十六名の会員で、平均年齢はなんと七十四歳。読んで字のごとく、写して楽しむ会。写真展では、自

慢の腕とカメラで撮影した風景、植物など三十点が展示され、訪れた人達を感心させました。

「趣味の写真を通して、相互の親睦と体力の向上をはかり、健康で豊かな生活を営む」ことを目的に、「今後も、野外撮影会や研修会を実施していきたい」と、写楽会のみなさんは話していました。

# 小倉山で植樹祭

五月二十一日、現在スケート施設を建設中の小倉山スポーツ林で、宇都宮宮林署主催の植樹祭が行われました。

植樹祭には、森林関係者約二百五十人のほか、日光小、所野小の美化委員十人も参加しました。川北宇都宮宮林署長のあいさつにはじまり、日光・所野両小学校に、学校記念樹として、環境緑化木オオヤマザクラの苗木が贈呈されました。

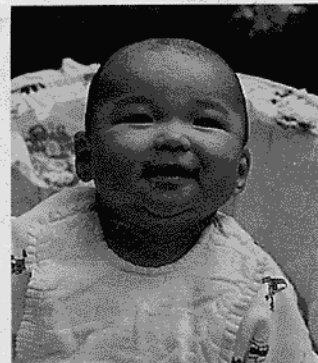


植樹する児童たち

この日植樹されたのは、県の木トチノキ、市の木イチイのほか、モミ、コブシなど十種類二百本。参加者たちは、一本一本でいねいに植えました。

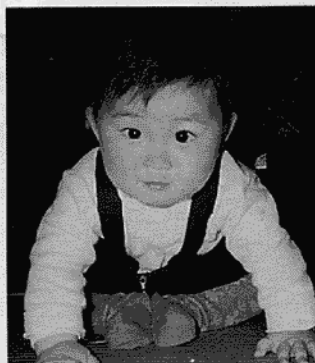
# こんにちは赤ちゃん

◎明花（はるか）ちやん  
平成2年12月1日生まれ。七里45の6、池亀誠一郎・由美子さんの長女。「ありがとうとごめんさいが言える子に……」

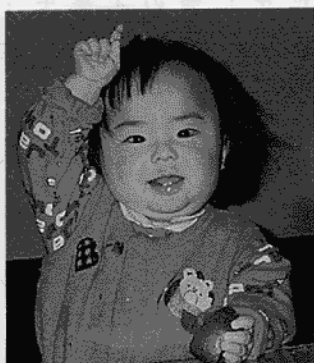


# わが家のチビツ子

◎祐樹（ゆうき）ちやん  
平成2年5月8日生まれ。細尾町44、酒井孝行・厚子さんの長男。「車とオルガンが好き。明るく元気に育ってほしい」



◎侑子（ゆうこ）ちやん  
平成2年4月19日生まれ。中鉢石町916、相良延利・美砂江さんの長女。「とってもおちゃめで元気いっぱいな女の子です」



お子さんの写真を秘書課広報広聴係にお送りください。お送りいただいた写真は、このページに掲載します。